

# 平成31年度 当初予算事業の概要説明書 (兼評価説明書)

## 1. 事務事業の概要

□ 完了 ■ 評価対象 ■ 行計対象

事務事業名 (中事業)	25241 男女共同参画推進事業			
基本政策	03 ころ豊かな人が育ち、いきいきと活躍できるまち			
政策	05 人権と多様性を尊重する共生社会			
施策	03 男女共同参画社会の形成・推進			
実施形態	直営			
事業期間	単年度			
要求区分	継続	予算区分	政策	
事業の実施を市に義務づける国の法令				
有 無	努力規定あり			
法令名 条 項	男女共同参画社会基本法・第14条3項			
予算科目	01-020117-020100			
部 名	21 都市経営部	課 名	02 総合企画課	
課長名	赤松 たまゑ	T E L	0795-25-2800(直通)	内線

## 2. 対象・目的・内容

事業概要	<p>「第2次西脇市男女共同参画基本プラン～パートナー～【改定版】」の基本理念「一人ひとりの人権と個性が尊重され、男女が共に輝く社会」の実現を目指し、下記事業を展開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画を推進する啓発講座、セミナー等の実施</li> <li>・男女共同参画に関する情報収集、情報提供</li> <li>・男女共同参画センターでの相談業務の実施</li> <li>・男性の家事育児参画を推進する事業の実施</li> <li>・市内中高生を対象としたデートDV防止出張授業の実施 等</li> </ul>
事業の対象 (誰・何を)	市民、茜が丘複合施設Miraie利用者 等
事業の目的 (どういう状態にするために)	男女が性別に捉われず、社会のあらゆる分野に共に参画し、互いに人権を尊重し合い、一人ひとりの個性と能力が十分に発揮できる社会の実現を目指す。
事業の内容 (どういう内容を行うのか)	茜が丘複合施設Miraie内に設置してある「男女共同参画センター」において、市民活動グループ「もっとすてきに”パートナー”委員会」や「西脇パパサークルJAO」と連携し、啓発講演会や講座、イベント等を実施。また、男女共同参画に関する情報収集・情報発信を行う。社人権擁護委員西脇支部の協力のもと「女性のなんでも相談」も実施。等

## 3. 年度別事業費

(単位：千円)

	事業費	財源						
		国庫支出金	県支出金	地方債	分担金負担金	使用料手数料	その他	一般財源
平成28年度決算額	2,588	0	0	0	0	0	6	2,582
平成29年度決算額	538	0	0	0	0	0	9	529
平成30年度決算額	631	0	0	0	0	0	6	625
平成31年度予算額	684	0	0	0	0	0	1	683

## 4. 総コストの概算

(単位：千円)

平成30年度のこの事業に従事している職員数		従事職員数	人件費(A)	平成30年度決算額(B)	総コスト (A) + (B)
一般職員	嘱託・臨時職員				
0.45	0.50	0.95	4,688	631	5,319
事業費の主な用途		男女共同参画セミナー講師報償費ほか			

# 平成31年度 当初予算事業の概要説明書

(兼評価説明書)

2 頁

## 5. 事業の実績・目標

活動 指標 ①	指 標 名	市民向け男女共同参画啓発セミナー、イベント、相談等の開催回数（年間）			単 位	回
	説 明 や 数 式	（主要施策の成果に関する報告書掲載回数）				
	年 度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	
	目 標 値			30	30	
	実 績 値	23	27			
	経 費（千円） 単位当たりのコスト	0	0			
活動 指標 ②	指 標 名	男女共同参画推進事業参加者数（年間）			単 位	人
	説 明 や 数 式	啓発セミナー、イベント、相談等の参加者数 （主要施策の成果に関する報告書掲載人数）				
	年 度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	
	目 標 値					
	実 績 値	819	1,069			
	経 費（千円） 単位当たりのコスト	5,226 6.38	5,319 4.98			
成 果 指標 ①	指 標 名	固定的な性別役割分担意識を肯定する市民の割合 （固定的な性別役割分担意識：「男は仕事、女は家庭」という考え方等）			単 位	%
	説 明 や 数 式	（第2次西脇市男女共同参画基本プラン数値目標に掲げています。） （まちづくり市民アンケートより）				
	年 度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	
	目 標 値	0	0	0	0	
	実 績 値	23.1	27			
	経 費（千円） 単位当たりのコスト	0	0			
成 果 指標 ②	指 標 名	審議会等における女性委員の登用率			単 位	%
	説 明 や 数 式	（第2次西脇市男女共同参画基本プラン数値目標に掲げています。）				
	年 度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	
	目 標 値	30	30	30	30	
	実 績 値	25.7	27.2			
	経 費（千円） 単位当たりのコスト	0	0			
実績・成果 等の説明	<p>男女共同参画センターを男女共同参画推進の拠点とし、機会を捉え、意識啓発、相談業務、学習機会の提供を行った。</p> <p>市民活動グループ「もっとすてきに”パートナー”委員会」との共催セミナーを継続実施し、男女共同参画意識の啓発を図った。また、子育て世代の男性で構成する市民活動グループ「西脇パパサークルJAO」やこどもプラザと連携し、男性の家事・育児参画を促進する事業を実施した。</p>					

## 6. 評価

1 次 評 価	評 価 ポイント	事業の優先度(緊急性)	4	事業の必要性	2	実施主体の妥当性	4
	事業の 総合評価	直接のサービスの相手方	5	受益者負担の適切さ	5	市民ニーズの把握	5
	説 明	継続実施 「一人ひとりの人権と個性が尊重され、男女が共に輝く社会」の実現を目指し、引き続き、推進拠点である男女共同参画センターにおいて、第2次基本プランを基に事業を展開し、より多くの人に男女共同参画の意識付けをする必要がある。					
2 次 評 価	評 価 ポイント	事業の優先度(緊急性)	3	事業の必要性	2	実施主体の妥当性	4
	事業の 総合評価	直接のサービスの相手方	1	受益者負担の適切さ	5	市民ニーズの把握	5
	説 明	改善・見直し 多方面からの切り口で数多くの講座等を実施しているが、全ての講座等が男女共同参画推進に直接的な効果をおぼしているかは不透明な部分がある。現在の広く浅くという実施形態を継続するのではなく、事業の効果を上げるために最も意識改革が必要な分野に絞って取り組むことを検討すべきである。					